



2007年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第9戦 鈴鹿サーキット

2007 予選 決勝
Formula NIPPON 11/17 SAT. 18 SUN.

鈴鹿サーキット国際レーシングコース 1周 5.807km

- 大会名称：2007年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第9戦 鈴鹿サーキット
- 同日開催：2007年 フォーミュラチャレンジ・ジャパン (FCJ) 第17戦&第18戦 / 2007年 西日本フォーミュラ4選手権シリーズ 第6戦
ホンダ エキサイティング カップ ワンメイクレース 2007 ~インテグラ・インターシリーズ~ 第6戦
- 主催：鈴鹿モータースポーツクラブ (SMSC) / 株式会社 モビリティランド
- 公認：国際自動車連盟 (FIA) / 社団法人 日本自動車連盟 (JAF)
- 後援：東京中日スポーツ / 中日スポーツ / 中日新聞社

Topic! 鈴鹿F1再開記念イベントを同日開催!! [リリースの2ページ目をご覧ください]

フォーミュラ・ニッポン

チャンピオン争いは4ポイント差の最終決戦!

B・トレルイエ、小暮卓史、松田次生。栄冠は誰の頭上に輝くのか?!



B・トレルイエ



小暮 卓史



松田 次生

ツインリンクもてぎで行われたシリーズ第8戦を制したのはPIAAナカジマの小暮卓史。2戦連続今季3回目の優勝。これに続いたのがチームメイトのL・デュバル。3位に食い込んだのが昨年のチャンピオン、モバイルキャスト・チームインパルのB・トレルイエ。チームメイトの松田次生も逆境を跳ね返して5位フィニッシュ。

結果、ツインリンクもてぎまでは7人がドライバーズチャンピオンの可能性を残していたが、それが3人に絞られることになった。B・トレルイエ、小暮卓史、松田次生だ。トレルイエ45ポイント。小暮、松田がともに41ポイント。4ポイント差で最終戦決着を迎えることになったのだ。そしてそのタイトルの行方はまさに混沌(こんとん)、という言葉がふさわしい状況。というのもポイント的にトレルイエ有利だが小暮、松田とも鈴鹿に絶対の自信を見せるからだ。

松田は初めて予選PP(ポール・ポジション)を獲得したのが2001年最終戦の鈴鹿。それ以降も鈴鹿では優勝こそないものの予選では常に他を圧倒。昨年の最終戦鈴鹿でPPを獲得すると今年の第2戦、第5戦とPP。現在鈴鹿3連続PPの速さで、第2戦では2位表彰台に登っている。「鈴鹿は絶対にPPを獲得する自信があるし、負けない」と言い切る。

これは小暮も同じ。「レースには流れがある。今の強いチームの流れを鈴鹿でも維持できる」と語る。今季ここまで3勝。特に第7戦、8戦は連続してポール・トゥ・ウィン。その強さを鈴鹿に持ち込めるという。もちろん狙うは3連続のポール・トゥ・ウィンだ。

最終戦に自信を見せる2人に対しトレルイエも決して負けてはいない。今シーズンの鈴鹿での2戦はともにリタイアの結果だが、第5戦鈴鹿では予選2番手に食い込み、昨年は鈴鹿で2度の予選PPと1勝を記録しているからだ。「鈴鹿はチームが得意としているサーキットだから、期待できるよ」と、優勝で2年連続のタイトルを決めるつもりだ。はたして栄冠は誰の頭上に輝くのか、まずは3人の予選アタックを見守りたい。



モバイルキャスト・チームインパル(左)とPIAAナカジマ

インディジャンの王者トニー・カナーンがフォーミュラ・ニッポンに参戦!! ニッポンの強豪たちを相手にどんな戦いを見せてくれるのか?!

今年4月21日にツインリンクもてぎで決勝が行われた「ブリヂストン インディ ジャパン300マイル」で優勝を飾り、最終戦まで激しい争いを続け、IRL(インディ・レーシングリーグ)シリーズランキング3位に食い込んだブラジル人トニー・カナーンが、この鈴鹿でフォーミュラ・ニッポンに初参戦する。コース、マシンともに初体験。テスト時間も限られ、ぶっつけ本番に近い状況だが、カナーンがIRLで好成績を残しているのは「ロードコースに強い」こと、そして「セッティング能力の高さ」があったからと言う。インディカートップの速さを鈴鹿サーキットでも見せつけてくれるはずだ。B・トレルイエ、小暮卓史、松田次生、本山哲、井出有治、A・ロッテラー、L・デュバルらの強豪たちを相手にどんな戦いを披露してくれるのだろうか、フォーミュラ・ニッポン、スズカ・ラストバトルは世界が注目する1戦となる。



2009年 F1日本グランプリ in 鈴鹿 再開記念イベント

鈴鹿F1再開に向け、ご声援いただいた皆様へ感謝をこめて、「鈴鹿F1再開記念イベント」を、フォーミュラ・ニッポン最終戦が行われる11月17日(土)・18日(日)の2日間、鈴鹿サーキットにて開催いたします。フォーミュラ・ニッポン観戦と合わせて、ぜひご来場ください。



ご声援いただいた皆様へ感謝を込めて

●メモリアルF1マシン展示●

1987年から2006年まで20回にわたり開催された鈴鹿でのF1日本グランプリ。2009年の再開を前に、歴代F1マシンの名車を展示いたします。

■展示予定マシン

マーチ・ジャッド881 / マクラーレン・ホンダMP4/7 / フェラーリF2005[カラーリングは2007年仕様]



フェラーリF2005
[カラーリングは2007年仕様]



マーチ・ジャッド881
(写真は「2003 モーターズスポーツファン感謝デー」にて)

●墨のF1 垂井ひろしイラスト展●

2009年鈴鹿F1再開を記念して、墨で描くF1でおなじみの垂井ひろし氏のイラスト展を開催。



●「2009年再開記念ピンバッジ」プレゼント●

11/17(土)・18(日)フォーミュラ・ニッポン最終戦にご来場のお客様、各日先着10,000名様に「2009年再開記念ピンバッジ」をプレゼント!

※なお、2008年3月1日(土)・2日(日)開催の「2008モーターズスポーツファン感謝デー」での配布も予定しています。



●「鈴鹿モーターズスポーツ市民の会」ブース●

2009年鈴鹿F1に向けてのメッセージなどを募集!

FCJ (フォーミュラチャレンジ・ジャパン)

FCJ(フォーミュラチャレンジ・ジャパン)鈴鹿最終決戦!

タイトル争いは国本京佑、山本尚貴の一騎打ちに!!



2年目を迎えたFCJ(フォーミュラチャレンジ・ジャパン)は、レース数、参加台数とも増え大接戦が続いていたが、鈴鹿最終決戦を前にチャンピオン争いは3人に絞られてきた。ともに2勝を記録した国本京佑、山本尚貴が161、155ポイント。1勝の田中誠也が119ポイントを獲得して最後の戦いを迎えるが、田中は2連勝しても国本、山本次第ではタイトル獲得は難しく、事実上国本、山本の一騎打ちとなった。

前戦のツインリンクもてぎラウンドで2連勝を飾った

山本にとっては、今回は負けられない1戦となる。昨年SRS-F(鈴鹿サーキットレーシングスクール・フォーミュラ)を卒業しスカラーシップを獲得。鈴鹿はまさにホームコースだからだ。今年これまで鈴鹿で行われた4戦で3位が2回の結果だけに優勝がほしいところ。一方国本も鈴鹿では負けていない。4戦で予選PP(ポール・ポジション)、優勝、3位を各1回記録。勢いは山本に、実績は国本に有りといった感じだ。

そしてこの2人の戦いに絡んでくるのが中嶋大祐だ。山本とともに昨年SRS-Fを卒業しスカラーシップを獲得。今季開幕戦の鈴鹿でいきなりポール・トゥ・ウィンの快挙。その後も第9戦の鈴鹿でポール・トゥ・ウィンを達成するなど、鈴鹿では無類の強さを見せているのだ。当然最終ラウンドも優勝候補筆頭だ。シリーズが進むにつれ各選手の力が拮抗してきたFCJ。その中で優勝争い、タイトル争いは熾烈を極めそうだ。果たしてどんな結末が待ち受けているのだろうか。



国本京佑



山本尚貴



中嶋大祐

秋の鈴鹿はレースもイベントも楽しさいっぱい！

● 往年の名ドライバーによるエキシビジョンレース “マスターズ・オブ・フォーミュラ” 開催! ●



チーム監督や往年の名ドライバーによるエキシビジョンレース、マスターズ・オブ・フォーミュラが11月18日(日)決勝日のピットウォーク時に開催される。今回もマシンは「Mote-la」(モテラ)、ツインリンクもてぎで体験用フォーミュラカーとして使用されているマシンだ。

元F1ドライバーや、海外で、国内で、激しい戦いを繰り広げてきたドライバーたちは、当時にタイムスリップした熱い走りで、なつかしの名勝負を見せてくれるかもしれない。

■参加予定ドライバー■

11月18日(日) ピットウォーク中開催(予定)

※当日のマシンの状況や天候などにより、車両の変更や中止する場合がございます。
※ドライバーは都合により参加できない場合がございます。



中嶋悟氏



服部尚貴氏



近藤真彦氏



木下正治氏



森本晃生氏

● 鈴鹿サーキットでHonda「フィット」が当たる! ●

フォーミュラ・ニッポン全レースで、決勝レースの指定された順位を予想して応募すると、なんと当選者の中から抽選でHonda「フィット」が当たる順位当てクイズがおこなわれる。

応募方法(2種類)

■フォーミュラ・ニッポン公式HPから応募

応募期間: 11月2日(金)~11月15日(木)24:00まで

※イメージ

■当日鈴鹿サーキット内特設ブースでの応募

応募期間: 11月18日(日)13:30まで

※詳細はフォーミュラ・ニッポン公式HPをご覧ください。



● BLUE CROSS グリッド キッズ ●



大観衆の注目を浴びて、決勝レースの直前のマシンとドライバーに最も近い場所に立つという絶好のチャンス!

※ご応募につきましては、鈴鹿サーキット公式HPをご覧ください。

※ご応募は10/29(月)10:00まで。

※イベントの内容は変更になる場合がございます。

● S1・S2・Eエリア ●

サーキットビジョンで快適観戦

ご好評につき第9戦でも、E席向けのサーキットビジョンを追加。サーキットビジョンの映像で展開を確認しながら、それぞれのエリア席で様々な角度からのご観戦をお楽しみください。

※E席向けの仮設ビジョンは、日曜日のみ放映となります。

レースが10倍面白くなる!? Pit-FM活用術

携帯FMラジオ(とイヤホン)を、ぜひ会場に持ってきてね!

モンスターマシンの爆音の中、場内実況が聞き取れない場合でも携帯FMラジオがあれば安心。主要な観戦席に場内実況の音声ラジオの周波数に乗せ配信する『Pit-FM』はレース観戦の定番だ。レース初心者にはわかりにくいペナルティやレース展開をより分かりやすく実況する『ビギナーおまかせ大放送774』も放送!

●周波数76.0MHz・・・場内実況放送

●周波数77.4MHz・・・ビギナー観戦者用放送

お得な前売り観戦券 好評販売中!

前売り観戦券 (税込)		
大人 (パスポート付き)	ペア(大人2名) (パスポート付き)	中高生 (入場のみ)
5,000円	9,000円	1,600円
前売り指定席券 (税込) 決勝日のみ有効・別途観戦券必要		
V席	S1・S2・Eエリア	
5,000円	1,500円	
チームサポーターズシート観戦券 (税込) S1・S2・Eエリア付き (決勝日のみ有効)		
大人(パスポート付き)	中高生(入場のみ)	
6,000円	1,600円	

前売りファミ得チケット (税込) S1・S2・Eエリア付き (決勝日のみ有効) パスポート付き (土・日いずれか1日)		
大人2名 + 子供1名(3歳以上高校生以下)	追加券 大人	追加券 子供 (3歳以上高校生以下)
13,000円	6,000円	3,000円
前売りエリア指定席券付き観戦券 (税込) S1・S2・Eエリア付き (決勝日のみ有効) パスポート付き (土・日いずれか1日)		
大人観戦+S1・S2・Eエリア		6,000円

当日観戦券 (税込)		
	大人	3歳以上、高校生以下
予選日(土)	ゆうえんち入園料	
決勝日(日)	6,000円	ゆうえんち入園料

当日指定席券 (税込)	
決勝日のみ有効・別途観戦券必要	
V席	S1・S2・Eエリア
5,500円	2,000円

※3歳～高校生以下の方の当日券はゆうえんち入園料となります。★中高校生/1,600円・小学生/800円・3歳～未就学児/600円

※高校生以下の方は、S1・S2・Eエリアへ無料でご入場いただけます。

※観戦券(一部券種を除く)にセットされているパスポート(レース開催日いずれか1日有効)は「ゆうえんちのりもの乗り放題モトピアパスポート」となります。

※指定席券は決勝日のみ有効です。

※ペアチケットは前売りのみの発売で、2名セットとなります。

※エリア指定席券付観戦券は前売りのみの発売となります。

※エリア指定席券ご購入のお客は、グランドスタンド前とE席前のサーキットビジョンにてレースを快適にご観戦いただけます。

※V指定席券をお持ちの方は、VIPテラス・S1・S2・Eエリアへの入場ができます。

※V席をご利用の場合、3歳以上共通料金となります。

※VIPテラスのご利用は、V席指定席側から入退場をお願いします。(VIPスイートにあるエレベーターはご利用いただけません。)

※前売指定席券完売の場合、当日指定席券は販売いたしません。お早めにお求めください。

※チームサポーターズシートはインターネットSUZUKA ONLINEのみで販売しております。

VIPスイート(パーソナル販売) (税込)
土・日2日間有効・観戦券込
30,000円

特典:グランプリスクエア駐車券・スペシャルランチボックス(決勝日のみ)・フリードリンク・大会プログラム・お土産(特製マグカップ、他)・グリッドウォーク・スペシャルバスツアー付き。

※3歳以上有料(飲料・食事は大人同様となります。)

※駐車券は、4名様までのお申し込みにつき、1台分となります。

※パドックアクセスは、パドックパスBの扱いとなり、パドック・ピットウォークがお楽しみいただけます。またS1・S2・Eエリア観戦席でのご観戦いただけます。(ピット上への入場はできません)

※VIPスイートは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。

※お申込み後のキャンセルは一切できません。

スペシャルボックス (税込)	
1室/2名様まで	1室/3名様以上
15,000円	25,000円

特典:人数分のピットウォーク券、プログラム(1室1冊)付き。

※開催当日現地にて販売となります。前売り販売はございません。

※1室6名様までのご利用となります。

※別途人数分の観戦券が必要です。

■ご案内:

※前売り観戦券、前売りファミ得チケット、前売りエリア指定席券付き観戦券をお持ちの方は、11月16日(金)もご入場いただけます。

チケットのお求めは	券種によってお取り扱いのない窓口もございます
■鈴鹿サーキットレースチケットセンター	好評販売中! ~11月17日(土)まで(販売時間 10:00~17:00)
■鈴鹿サーキット電話通信販売 ☎059-378-1100	好評販売中! ~11月11日(日)まで(販売時間 10:00~16:00)
■インターネット SUZUKA ONLINE [http://www.suzukacircuit.jp/]	好評販売中! ~11月11日(日)まで(24時間受付)
販売期間:好評販売中! ~11月17日(土) (一部販売期間が異なる店舗がございます。)	
●電子チケットぴあ ●セブンドリーム・ドットコム ●イープラス ●CN プレイガイド ●ローソンチケット ●セブンイレブン ●ファミリーマート ●サークルK ●サンクス ●am/pm ●全国主要プレイガイド ●JTB ●近畿日本ツーリスト ●日本旅行 ●トップツアー ●名鉄観光 ●鈴鹿サーキット各営業所<東京・名古屋・大阪・三重>	
※コンビニには時間帯に制約があります。※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。	
チケットに関するお問い合わせ: 鈴鹿サーキットレースチケットセンター ☎059-378-1111(代)	

パドックパス (税込) 別途観戦券必要		
	大人(中学生以上)	子供(3歳~小学生)
パドックパスA	12,000円	2,000円
パドックパスB	6,000円	1,500円

※パドックパスのご購入には観戦券が別途必要です。

※パドックパスAはピット上ホスピタリティーブースでもご観戦いただけます。パドックパスBはピット上へのご入場がいただけません。

※パドックパスをご購入いただいたお客様は、S1・S2・Eエリアでのご観戦、激感エリアへのご入場、ピットウォークもお楽しみいただけます。

※ホスピタリティーブース上から直接ピットウォークの並び列にお入りいただく事はできません。パドックの並び列より、順番にお並びいただけます。

※前売パドックパス完売の場合、当日パドックパスは販売いたしません。

ピットウォーク券 (税込)		
	大人(中学生以上)	小学生以下
予選日(土)	2,000円	無料
決勝日(日)	2,000円	無料

※開催当日現地にて販売となります。前売り販売はございません。

※ピットウォーク時に、脚立の持込はご遠慮ください。